



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リード

コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 町田 肇

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 千葉 新

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,093	△39.9	△131	—	△120	—	△124	—
25年3月期第1四半期	1,819	17.6	△27	—	△21	—	△30	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△9.49	—
25年3月期第1四半期	△2.30	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第1四半期	9,494	—	2,417	—	25.5	—
25年3月期	8,991	—	2,298	—	25.6	—

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,417百万円 25年3月期 2,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	△35.7	△330	—	△320	—	△330	—	△25.10
通期	5,200	△17.6	△320	—	△310	—	△100	—	△7.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	13,164,800 株	25年3月期	13,164,800 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	26,573 株	25年3月期	25,201 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13,138,834 株	25年3月期1Q	13,139,947 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計機関	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和策による円高の修正や景気対策が生産の持ち直しや個人消費の改善をもたらし、緩やかに回復基調に復しているものの、資源価格の上昇や新興国を中心とした世界景気の下振れ懸念もあり不透明な状況が続いております。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、エコカー補助金終了の反動と自動車メーカーの生産拠点の海外移転等の要因から、前年同月比4月が8.4%減、5月が7.8%減、6月が11.1%減と減産が続いております。

このような経済環境の中で当第1四半期累計期間の売上高は1,093百万円(前年同期比39.9%減)と大幅な減少となりました。自動車用部品部門の受注減が主な要因です。

損益面につきましては、原価低減活動や人件費を中心とした固定費の圧縮によるコストの削減に努めましたが、自社製品部門の売上が計画を下回ったこと及び昨年9月に発生した塗装工場火災の影響により外注費等が膨らんだことから、営業損失131百万円(前年同期は営業損失27百万円)となりました。

営業外収益は受取利息・受取配当金4百万円、受取賃貸料11百万円、金型等のスクラップ売却益7百万円等により29百万円、営業外費用は支払利息14百万円等により17百万円を計上し、経常損失は120百万円(前年同期は経常損失21百万円)となりました。また、固定資産除却損3百万円等による特別損失4百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は124百万円(前年同期は四半期純損失30百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、991百万円(前年同期比41.6%減)となりました。一部車種モデルチェンジに伴う受注部品点数の減少が主な要因です。セグメント損失(経常損失)は97百万円(前年同期はセグメント利益10百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、84百万円(前年同期比16.4%減)となりました。電子機器製品が10百万円、照明機器製品が6百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は31百万円(前年同期はセグメント損失38百万円)となりました。

③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は7百万円(前年同期はセグメント利益7百万円)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は17百万円(前年同期比10.2%減)となりました。公共施設等大型案件の受注減が主な要因です。セグメント利益(経常利益)は1百万円(前年同期はセグメント損失1百万円)となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比503百万円増加し、9,494百万円となりました。項目別では、流動資産は474百万円減少し、3,719百万円となりました。主な要因は電子記録債権が20百万円、製品が23百万円、仕掛品が33百万円増加し、現金及び預金が467百万円、受取手形及び売掛金が94百万円減少したことです。固定資産は977百万円増加し、5,774百万円となりました。主な要因は建物が178百万円、機械及び装置が120百万円、塗装ライン615百万円の取得によるリース資産が613百万円増加し、工具、器具及び備品が19百万円、建設仮勘定が290百万円減少したこと等により有形固定資産が601百万円増加し、投資有価証券が378百万円増加したこと等により投資その他の資産が377百万円増加したことです。

流動負債は125百万円増加し、3,849百万円となりました。主な要因は未払金が73百万円、その他の内、設備関係支払手形が126百万円、リース債務が34百万円増加し、支払手形及び買掛金が42百万円、短期借入金が50百万円減少したことです。固定負債は258百万円増加し、3,226百万円となりました。主な要因はその他の内、リース債務が281百万円、繰延税金負債が132百万円増加し、長期借入金が156百万円減少したことです。その結果、負債全体では384百万円増加し、7,076百万円となりました。

純資産は119百万円増加し、2,417百万円となりました。主な要因はその他有価証券評価差額金が243百万円増加し、四半期純損失124百万円により利益剰余金が124百万円減少したことです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,228,282	1,760,806
受取手形及び売掛金	1,091,781	997,437
電子記録債権	215,356	236,112
製品	241,422	264,483
仕掛品	71,142	104,713
原材料及び貯蔵品	283,799	276,936
その他	64,125	86,366
貸倒引当金	△1,930	△6,970
流動資産合計	4,193,980	3,719,884
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,061,382	1,240,281
構築物（純額）	51,507	51,523
機械及び装置（純額）	498,639	619,484
車両運搬具（純額）	3,375	3,250
工具、器具及び備品（純額）	226,656	207,433
土地	1,658,935	1,657,869
リース資産（純額）	21,899	635,006
建設仮勘定	345,750	55,120
有形固定資産合計	3,868,145	4,469,968
無形固定資産		
ソフトウェア	9,021	7,363
その他	8,386	7,701
無形固定資産合計	17,408	15,064
投資その他の資産		
投資有価証券	826,481	1,205,236
その他	141,237	140,380
貸倒引当金	△56,110	△56,080
投資その他の資産合計	911,608	1,289,536
固定資産合計	4,797,163	5,774,570
資産合計	8,991,144	9,494,454

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	409,476	366,506
短期借入金	2,186,492	2,135,620
未払金	1,006,910	1,080,466
未払法人税等	3,045	738
その他	117,984	266,350
流動負債合計	3,723,910	3,849,682
固定負債		
長期借入金	2,024,049	1,867,550
退職給付引当金	84,347	84,732
資産除去債務	95,329	95,523
その他	764,750	1,179,074
固定負債合計	2,968,476	3,226,881
負債合計	6,692,386	7,076,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	217,872	93,209
自己株式	△5,165	△5,287
株主資本合計	1,082,192	957,407
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	311,622	555,541
土地再評価差額金	904,942	904,942
評価・換算差額等合計	1,216,564	1,460,483
純資産合計	2,298,757	2,417,891
負債純資産合計	8,991,144	9,494,454

（2）四半期損益計算書
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）
売上高	1,819,004	1,093,272
売上原価	1,716,660	1,114,120
売上総利益又は売上総損失（△）	102,344	△20,847
販売費及び一般管理費	129,773	111,062
営業損失（△）	△27,428	△131,909
営業外収益		
受取利息	169	146
受取配当金	3,387	4,818
受取賃貸料	11,470	11,480
助成金収入	2,400	2,510
スクラップ売却益	885	7,155
その他	2,484	3,487
営業外収益合計	20,797	29,598
営業外費用		
支払利息	11,787	14,366
その他	3,090	3,398
営業外費用合計	14,878	17,764
経常損失（△）	△21,510	△120,075
特別利益		
固定資産売却益	348	—
特別利益合計	348	—
特別損失		
減損損失	1,465	1,066
固定資産除却損	1,426	3,458
投資有価証券評価損	6,923	—
特別損失合計	9,814	4,524
税引前四半期純損失（△）	△30,976	△124,599
法人税、住民税及び事業税	132	132
過年度法人税等戻入額	△761	—
法人税等調整額	△109	△69
法人税等合計	△738	63
四半期純損失（△）	△30,238	△124,662

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。